



News Release

ニュースリリース 関係者各位

2022年5月25日

一般社団法人デジタル出版者連盟

デジタル出版者連盟（通称：電書連）
出版業界団体による電子書籍データ保存事業
『電書連・機関リポジトリ』稼働開始へ

一般社団法人デジタル出版者連盟（以下、電書連）は、電子書籍データの保存事業を開始いたします。本事業は、加盟社の電子書籍データを、出版業界団体である電書連自らが責任をもって保存・管理を行うことで、多様な出版文化を維持・継続していくためのものです。

このたび電書連では、この電子書籍データの保存事業のための『電書連・機関リポジトリ』を新たに構築して、2022年5月より『電書連・機関リポジトリ』のサーバー稼働を開始いたしました。

『電書連・機関リポジトリ』への電子書籍データの投入開始時期は、年内中を予定しています。また、当事業への参加条件は、電書連の正会員加盟社が対象ですが、当事業における『電書連・機関リポジトリ』のみを使用できる会員制度も、今後新たに設ける予定です。（時期未定）

また、『電書連・機関リポジトリ』で保存する電子書籍作品は、当団体が主幹する電子書籍販売サイト『電子文庫パブリ』で有償配信いたします。

電書連は、出版業界団体による電子書籍データ保存事業の、長期運営と維持継続に努めてまいります。

以上

----- 本件に関するお問い合わせ -----
下記宛にメールにてお願いいたします

E-mail : info@ebpaj.jp

デジタル出版者連盟(通称:電書連)について

電書連は、日本の文化的財産である出版文化のデジタル化を促進し、多様な出版文化を維持・継続し、出版者によるデジタル出版事業の健全な発展を図り、国内はもとより全世界に向かって、著作権者とともにデジタル出版の普及を促進することを目的とし、その目的達成のために下記の事業を行う、電子書籍を発行する出版者の団体です。

当団体は、1999年に任意団体・電子文庫出版社会として発足して以降、一般社団法人日本電子書籍出版社協会(略称:電書協 | 英文表記:The Electronic Book Publishers Association of Japan)として、2010年2月1日に登記され、2010年3月24日の設立総会、理事会、第1回総会を経て、正式にスタートしました。その後、2021年10月に一般社団法人デジタルコミック協議会との合併を経て、2022年2月より、現在の一般社団法人デジタル出版者連盟(通称:電書連 | 英文表記:Digital Publishers Federation of Japan)に社名変更いたしました。(2022年5月現在、正会員51社、賛助会員4社)

〔協会名〕	一般社団法人デジタル出版者連盟(通称:電書連)
〔所在地〕	東京都文京区音羽1-17-14 音羽YKビル6F
〔協会HP〕	http://www.ebpaj.jp/
〔設立〕	2010年2月1日
〔代表理事〕	講談社・野間省伸
〔参加出版者〕	秋田書店、朝日新聞出版、一迅社、一水社、ウェイブ、NHK出版、宙出版、笠倉出版社、学研ホールディングス、KADOKAWA、河出書房新社、幻冬舎、幻冬舎コミックス、講談社、光文社、コミディア、Jパブリッシング、実業之日本社、集英社、秋水社、ジュネット、主婦の友社、小学館、小学館集英社プロダクション、祥伝社、少年画報社、松文館、新書館、新潮社、スクウェア・エニックス、世界文化ホールディングス、大和書房、竹書房、辰巳出版、筑摩書房、中央公論新社、東京書籍、東洋経済新報社、徳間書店、日本文芸社、白泉社、ファンギルド、双葉社、フランス書院、ぶんか社、文藝春秋、芳文社、マガジンハウス、マッグガーデン、リイド社、リブレ シャープマーケティングジャパン(賛助会員)、セルシス(賛助会員)、デジタルカタパルト(賛助会員)、ボイジャー(賛助会員)